

国立大学法人富山大学

平成30年度
完成の主な施設整備事業

令和元年5月30日
富山大学 施設企画部



UNIVERSITY
OF TOYAMA

富山大学

まっときとな大学やちゃ〜

【学内経費】

1.都市デザイン学部実験実習棟

五福

施設概要

整備目的	都市デザイン学部の実験実習を行う施設として「ものづくり基礎力」の育成が効果的に行われるよう、『見る』ことによる視覚学習を考慮し、学生の学修意欲の向上、循環型アクティブラーニングの実施が期待できる透過性の高い施設として整備。
工事概要	新営 S2 2,385㎡
事業費	約4,800万円
工期	平成30年2月～平成31年2月
整備による教育研究等への効果	<ul style="list-style-type: none">・ JABEE（日本技術者教育認定機構）をはじめとする国際的な水準の教育プログラムを実践し、グローバルな視点を持った人材育成に寄与する。・ 教育の充実を図るための実験実習が確実にできる。



【H29-30 国債】 2.R I 実験施設

杉谷

施設概要

整備目的	ライフイノベーション研究に対応した教育研究環境の機能強化を図る。
工事概要	改修 1,274㎡
事業費	約5.4億円
工期（予定）	平成30年1月～平成30年12月
整備による教育研究等への効果	精神神経疾患（認知症・うつ病・統合失調症）・難治性疾患（がん・糖尿病）の新規治療薬、予防治療法の開発などライフイノベーション研究拠点に必要な施設機能に改善させ、高機能で安全安心なR I 実験環境を提供できる。

